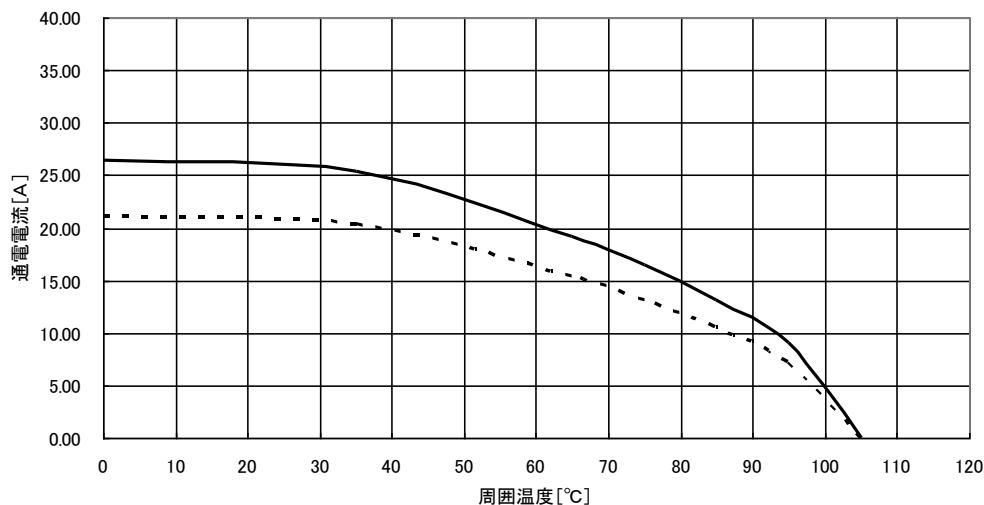
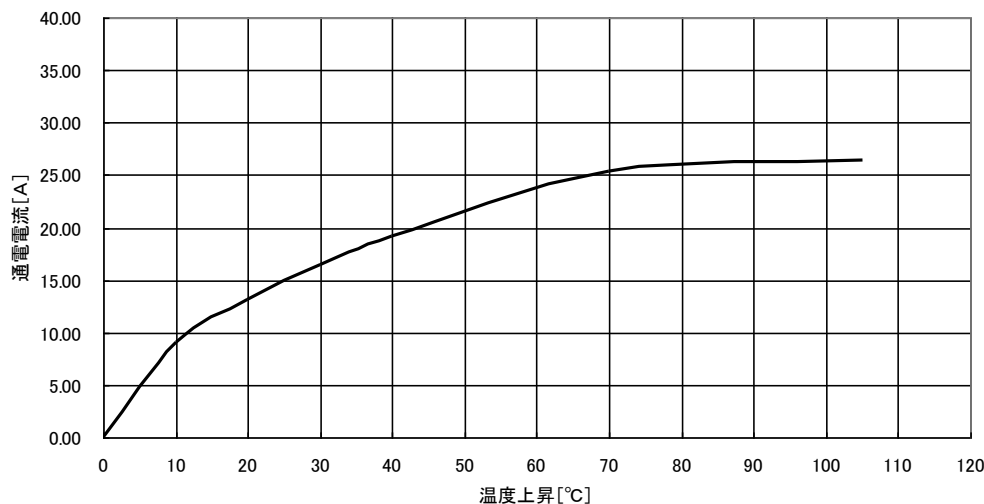


適用規格		UL:UL1977, C-UL:CSA22.2 No. 182. 3-M1987, TÜV : EN61984:2009 ^(注3)				
定 格	電 圧	250 V AC/DC (UL/C-UL) 150 V AC/DC (TÜV)	使用温度範囲	-55 °C ~ +105 °C ^(注1)		
			使用湿度範囲	相対湿度85% (但し結露の無いこと)		
	電 流	20 A (周囲温度25℃) 13 A (UL/C-UL) 15 A (TÜV)	保存温度範囲	-10 °C ~ +60 °C ^(注2)		
			保存湿度範囲	40% ~ 70% ^(注2)		
性 能						
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT	
構 造	外観, 構造及び仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○	
	表示	目視にて確認する。		○	○	
電 氣 的 性 能	接触抵抗	10 mA (DC 又は 1000 Hz) で測定する。	2 mΩ以下	○	—	
	絶縁抵抗	DC 250 Vで測定する。	1000 MΩ以上	○	—	
	耐電圧	AC 750 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—	
機 械 的 性 能	総合挿抜力	適合コネクタで測定する。	差込力 25.0 N以下 引抜力 1.0 N以上	○	—	
	繰り返し動作	100 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗: 5 mΩ以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—	
	耐振性	周波数 10 ~ 55 Hz, 片振幅 0.75 mm, 1 サイクル 5 分間 3 軸方向 各 10 サイクル試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—	
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 軸両方向各 3 回試験する。		○	—	
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 40±2℃、湿度 90~95%中に 96±4 時間放置する。	① 接触抵抗: 5 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 1000 MΩ以上 ③破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—	
	温度サイクル	温度 -55 → +105 °C 時間 30 → 30 分を 5 サイクル試験する。 (槽の移し変え時間は2~3分)		○	—	
	耐熱性	温度 105±2℃ 中に 96±4 時間放置する		○	—	
	耐寒性	温度 -55±2℃ 中に 96±4 時間放置する		○	—	
	二酸化硫黄	濃度 25 ppm、25±2 °C、75±5%RH 96±4 時間放置する。	① 接触抵抗: 5 mΩ以下 ② 機能を損なう異常のないこと。	○	—	
	はんだ耐熱性	はんだ槽の場合: はんだ温度 260±5℃ 浸せき時間 10±1秒	外観の変形及び端子などに著しい ガタがないこと。	○	—	
		はんだごての場合: こて温度 380℃ はんだ付け時間 10 秒以内		○	—	
はんだ付け性	はんだ温度 240±3 °C, 浸せき時間 3 秒間のはんだ付けを行う。	はんだ浸せき面の 95 %以上が 新しいはんだでぬれていること。	○	—		
△の数		訂正記事	設計	検図	年月日	
△5	2	DIS-F-00002346	TS. 00NO	HT. YAMAGUCHI	17.05.12	
備考			承 認	HS. OKAWA	13.02.25	
注1. 通電時の温度上昇を含みます。			検 図	KI. HIROKAWA	13.02.25	
注2. ここでの保存とは、基板搭載前の未使用品に対する長期保管状態を表します。			担 当	DK. AIMOTO	13.02.20	
注3. 汚染度2、ディップソルダーコンタクト製品です。			製 図	DK. AIMOTO	13.02.20	
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402, IEC60512を適用している。						
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC4-347275-00		
HRS	製 品 規 格 表		製品名	FX30B-5S-3. 81DSA		
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL570-3503-0-00		
				△5	1/2	

FX30B 水平 5 芯
軽減曲線（ディレーティングカーブ）FX30B 水平 5 芯
温度上昇曲線

(注4) 軽減曲線は、基礎曲線の電流値に0.8の軽減係数を乗じた曲線です。

(注5) 定格電流は、コネクタが使われる周囲温度により変わります。

軽減曲線(破線)より内側でのご使用をお勧めします。

又、UL、TUV等の規格をコネクタに適用する場合は、軽減曲線より内側及び記載範囲内でのご使用をお願いします。

(注6) 上記ディレーティングカーブの測定方法は以下によります。

・ FX30B-5P-3.81DSとFX30B-5S-3.81DSを使用。

・ 静止状態で通電し、測定。

(詳細は弊社試験成績書管理番号TR570B-20663によります。)

注 QT:確認試験 AT:製品検査 O:適用項目

図番

SLC4-347275-00

HRS

製品規格表

製品名

FX30B-5S-3.81DSA

ヒロセ電機株式会社

製品コード

CL570-3503-0-00

5

2/2